

2018 年 7 月 号

プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

◆第 6 回 社員総会・懇親会	1
◆国内工場見学会報告	3
同上 参加者の感想集	・・・(同封別紙にて)
◆金属プレス加工技術展 2018	5
◆叙勲受章者のご紹介	6
◆技術セミナーのご案内	7
◆「働き方改革」助成金のご紹介	9
◆会員パートナー宣言	裏表紙

工業会からのご連絡

- 第 6 回社員総会は多くの方にご列席頂きありがとうございました。
- 次回国内工場見学会は H 3 0 秋頃を予定しております。ご期待下さい。
- セミナーは申込用紙にご記入頂いて高度ポリテクセンターへ直接お申し込み下さい。
- 毎年ご好評のセミナーですが、今回は京都府長岡京市にての開催となりました。
- 事業・イベントに関して
- 会員の皆様からご意見・ご要望がございましたら事務局までお願いします。

一般社団法人 大阪金属プレス工業会

<http://www.omsa.or.jp/>

第6回 社員総会

平成30年5月24日（木）16時からヴィアール大阪（大阪市中心区安土町）2階「パールルーム」にて第6回社員総会を開催致しました。今回は社員総会の開催に先立ち、大阪国税局消費税課の岡部様をお招きして、平成31年（2019年）10月1日から消費税率の引上げと併せて実施される『軽減税率制度』についての説明会を開催いたしました。消費税率は10%になりますが、飲食料品（各事業所で来客用に出すお茶など）は軽減税率が適用され8%の対象になるとのこと。また外食産業（例マクドナルド）などにおいては店内での飲食とテイクアウトとで2通りの税率が発生するなどのご説明がありました。

説明会の終了後に社員総会を開催致しました。社員（＝正会員）80社のうち出席が16社、委任状出席が34社、合計50社の出席があり総会成立の報告が行われ、予定されていた議案についてご審議をして頂きました。平成29年度収支決算報告では12年ぶりに単年度黒字化を達成した事、また平成25年7月に一般社団法人に移行後、所管官庁の監督下におかれてきました公益目的支出計画の実施が無事に完了した事の報告がありました。

ご欠席の会員様には後日社員総会の資料をご郵送させていただきます。また当会のホームページにも資料を掲載しております。



『消費税軽減税率制度』説明会



『消費税軽減税率制度』説明会



第6回社員総会



第6回社員総会

社員総会 懇親会

平成30年5月24日 17:30からヴィアール大阪3階「華の間」にて懇親会が開催されました。夏山代表理事の開会挨拶の後、春の叙勲で瑞宝単光章を受章された山口登志夫様（山口鉄工代表）に夏山代表理事からお祝いが授与され、永年の技能検定の功績を称え拍手に包まれました。

その後 和やかにご歓談頂く宴席では参加者の一言スピーチタイムもあり大変盛り上がりしました。料理も大変美味しくて着席にてゆっくりとご歓談頂きました。今回ご欠席の会員様は次回是非ご参加下さい。



夏山代表理事のご挨拶



山口登志夫様氏へ叙勲のお祝い



山口登志夫様による受章のご挨拶



宮永業務執行理事による乾杯発声で開宴



参加者全員による一言スピーチで盛り上り



多田業務執行理事の一本締めにて閉宴しました

平成 30 年 春の国内工場見学会

平成30年5月21日(月)午前8時20分に集合して貸切りバスにて京都府へ向けて出発致しました。今回の見学先は ① 株式会社最上インクス 本社工場(京都市右京区)と ② 株式会社山岡製作所 本社工場(京都府城陽市)の2社を見学訪問致しました。最上インクス様、山岡製作所様ともに京都府金属プレス工業会の会員企業です。今回の見学会参加者は計32名(事務局含め33名)と沢山の方にご参加頂きました。

① 【株式会社最上インクス】

創業1950年、資本金4,600万円、売上27.6億円、従業員165名(グループ総数)電機・電子部品(コネクタ・リレー・スイッチ)を中心に薄板精密金属加工品を主要製品としています。特に試作・開発品に特化しており55%~57%を占め、量産品は43%~45%でこちらは鳥取最上インクスに集約しているとのことです。今回は本社工場にて試作への取組みをご説明&見学させて頂きました。

試作は最上試作工房(2年前に分社化)にて、「おもろい会社」「ものづくりの革命児になる」をビジョンに掲げ、試作において世界一の超コンビニを目指し、売上目標は2020年に20億円を掲げ、人材育成にも力を入れておられ、一人ひとりが設計・生産・できばえ確認までやれる対応力を身に付ける多能工化の技術者育成カリキュラムのご説明も大変興味深いものでした。



最上インクス 本社



最上インクスの会社説明



最上インクスの会社説明



最上インクスのショールーム

②【株式会社山岡製作所】

創業1938年、資本金6,240万円、従業員193名、金型部門、装置部門、量産部門の3部門を有し、プレス金型やモールド金型の設計製作からプレス機などの生産設備の設計製作、プレス部品や樹脂製品の量産対応、半導体製造装置など各種FA関連設備の受託生産まで、プレス加工におけるあらゆるニーズに対応し、高品質な製品を提供している。売上比率は金型と装置が各々40%～45%、量産が5%～10%とのこと。

今回の会社説明においては、山岡製作所独自の人材育成の制度について詳細にご説明頂きました。山岡技能経営(Management Of Skill)は人材育成を通して匠の技能者を育てる独自の取り組みです。1995年職能資格制度導入に始まり、1997年マンパワーUP活動、2000年V04戦略会議、2001年職能資格制度新会議、2009年スーパー職人制度など従業員に対するスキルマネジメントが徹底されています。各社員が目標を立て受講する教科を選び、会社も社員の努力や成長を援助する仕組みです。教育は時間外や土曜日などに実施しており、講師も社員が担当することで教える側もスキルアップする仕組みです。社員は達成度(スーパー職人金・銀・銅や技能検定特級・1級・2級など)に応じて職能給が与えられる制度とのこと。その徹底した教育制度に対し見学者から「やる気のない社員、嫌がる社員はいないのか」との質問がありましたが、「入社前から説明をしており、やる気のある社員が入社するので離職率が低い」という回答に感心させられることばかりでした。



山岡製作所の会社説明



部屋(食堂)の周囲には技能検定合格証など



山岡製作所の前で記念撮影

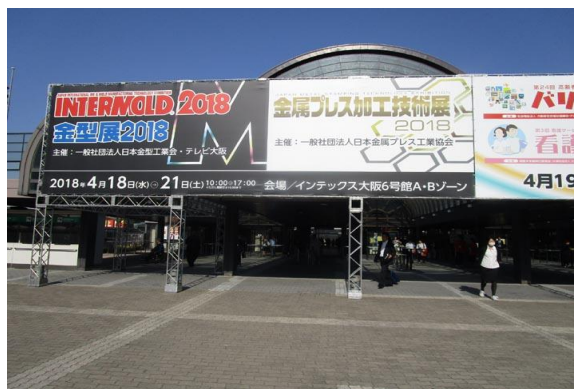
【最後に】

今回訪問した2社はともに特徴のある経営戦略を推進され将来ビジョンが明確でした。プレス業で生き抜いていく術を示して頂きました。

工場内は5Sが行き届いており大変きれいでした。従業員も若い方が多く皆さん活き活きと働いておられました。プレス業なのにプレス機の音がしないことには大変驚き、こういうプレス業もあるのだと新しい発見と感心の見学会でした。

金属プレス 加工技術展 2018

(インテックス大阪)



平成30年4月18日～21日（4日間）インテックス大阪にて『金属プレス加工技術展 2018』が開催されました。この展示会は隔年で東京と大阪と交互に開催されており、インターモールド／金型展／金属プレス加工技術展と3つの展示会の合同開催という形式ですが、特に会場に仕切りはなく、金型やプレスに関する最新の技術が出展・展示されていました。今年は金型やプレスのみならず、切削加工などの装置や展示も多く見られました。また大変好評であることから今年は初めての試みとして6月に名古屋でも開催されました。主催が日本金属プレス工業協会であることから当会の会員も大阪や名古屋にも多く出展をされておられ、技術力や製品の展示を通して営業の拡大を図っておられます。



株式会社西村技研のブース



朝田金属工業(株)のブース

< 出展された当会の会員企業 >

- ・ 朝田金属工業(株) ・ 飯田金属工業(株) ・ (株)カサタニ ・ カネエム工業(株) ・ (株)関西ブレック
- ・ (株)大喜金属製作所 ・ (株)千代田工業所 ・ (株)寺方工作所 ・ (株)西村技研 ・ (株)ハヤシ
- ・ プレテック(株) (以上は 日本金属プレス工業協会のブースにて出展)
- ・ (株)アマダマシンツール ・ ソディック (単独ブースにて出展)

< 2019 年度の予定 >

2019 年は東京にて開催です。（東京と大阪は隔年開催）なお 2019 年は今年に続いて名古屋でも開催が決定されました。

【東 京】2019 年 4 月 17 日（水）～20 日（土） 東京ビッグサイト

【名古屋】2019 年 6 月 19 日（水）～22 日（土） ポートメッセなごや

叙勲受章者のご紹介

技能検定功勞 平成30年春 瑞宝単光章

山口登志夫 氏 (山口鉄工 代表)

ご受章誠におめでとうございます
心からお慶び申し上げます



大阪金属プレス工業会の事務局にて



大阪府ものづくり振興協会の総会にて表彰



大阪府職業能力開発協会の総会にて表彰 (左端が山口氏)



大阪府職業能力開発協会の総会にて表彰

(公職歴)

平成8年～平成27年 技能検定委員 (金属プレス加工職種)
平成23年～平成27年 首席技能検定委員 (同上)
平成9年～現在 技能検定委員 (金型製作職種)
平成23年～平成27年 首席技能検定委員 (同上)

平成30年度セミナーのご案内

もう一度基礎から学ぶプレス加工と金型

－「原理・原則に立ち返って」－

プレス加工は生産性が非常に高く、高精度の製品を大量にしかも安価に作れるといった優れた特性を持っており、機械・金属製品製造業において重要な産業技術の一つとなっています。ノウハウや経験が大いに物を言うプレス加工ですが、良い製品を作るためには加工の原理をきっちりと理解することが求められます。

本セミナーでは、基本となるせん断・曲げ・絞り加工を中心に上げ、それらの原理、特徴について学んでいただきます。さらに、プレス機械や金型に関する知識、トラブル事例を交え、実践にも役立つ内容に焦点をあて、わかりやすく解説いたします。

主な内容		1. プレス加工の原理・原則 (1) プレス加工と材料特性 (2) プレス機械と金型 (3) プレス金型の基本構造 2. せん断加工と金型 (1) せん断加工の種類と特徴 (2) せん断加工とクリアランス (3) せん断加工のトラブル対策 3. 曲げ加工と金型 (1) 曲げ加工の種類と特徴 (2) 曲げ加工のトラブル対策 4. 絞り加工と金型 (1) 成形加工と成形区分 (2) 成形加工のトラブル対策
日時	愛知	平成31年 1月17日(木) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)
	東京	平成31年 1月31日(木) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)
	京都	平成31年 2月14日(木) 9:20～16:20 (会場受付:9:10～)
対象者		プレス加工やプレス金型の設計・製作に携わる方
参加費		会員 4,000円 一般 8,000円 定員 各会場 25名(先着順)
講師		(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター
会場	愛知 (S2021)	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-10-1 MI テラス名古屋伏見ビル 4階 会議室
	東京 (S2022)	金型年金会館 〒113-0034 東京都文京区湯島 2-33-12 金型年金会館 5階 会議室
	京都 (S2023)	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 京都職業能力開発促進センター 〒617-0843 京都府長岡京市友岡 1-2-1
主催		一般社団法人日本金属プレス工業協会 一般社団法人日本金型工業会 高度ポリテクセンター
申込み方法		裏面の参加申込書にてFAXでお申し込み下さい。(次ページ)



愛知会場



東京会場



京都会場

参 加 申 込 書 (平成 30 年度)

(一般社団法人日本金属プレス工業協会)

平成 年 月 日

セミナーについて、次のとおり申し込みます。

セミナー名	もう一度基礎から学ぶプレス加工と金型 (S202)
-------	---------------------------

企業名		所属団体 (✓して くださ い)	☒ (一社) 日本金属プレス工業協会 ☐ 一般 ☐ 不明
所在地	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		
ふりがな		部署名	
申込者氏名			

参加者氏名	部 署 名	ご希望の会場に○をご記入ください。			高度ポリテクセンター記入欄
		1/17 (木) 愛知	1/31 (木) 東京	2/14 (木) 京都	受講申込 結果欄

お申込み、キャンセル、受講者変更は、

FAX (043-296-2585) または、**メール jigyo-ka@adv-pc.jp** をお願いします。

- ※注 1 受付は先着順とし、定員になりしだい、締切とさせていただきます。
- ※注 2 受講票と受講料振込のご案内は、開催の約 1 か月前に高度ポリテクセンターより申込者宛に送付いたします。(お手元に届かない場合は、高度ポリテクセンターにご一報ください)
- ※注 3 受講料は、本講座開催の 7 日前までに主催団体へお振り込みください。
- ※注 4 キャンセルは 14 日前まで受付いたします。それ以降は欠席となり返金いたしません。
- ※注 5 参加費は 1 コース 1 名につき主催団体会員 4,000 円、一般 8,000 円となっております。

<講座内容、申込方法等に関するお問い合わせ> 高度ポリテクセンター 事業課 TEL : 043-296-2582 <受講料に関するお問い合わせ先> 一般社団法人 日本金属プレス工業協会 TEL : 03-3433-3730	高度ポリテクセンター処理欄			
	受付番号	1	2	3

「時間外労働等改善助成金」 (時間外労働上限設定コース) のご案内

時間外労働の上限時間を適切に設定し長時間労働を見直すことで、働く方の健康や、ワーク・ライフ・バランスを確保しながら、生産性を向上させることが可能となります。

このコースは、長時間労働の見直しのため、働く時間の縮減に取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します。是非ご活用ください。

▶ 平成30年度から、以下のとおり助成内容を拡充しました

- 上限額を最大150万円までに引上げ
- 更に、週休2日制とした場合に上限額を加算（助成金の合計は200万円まで）
- 一定の要件を満たした場合に、助成率を 3/4 から 4/5 に上乘せ
- 建設の事業、自動車運転業務に係る事業等、限度基準告示の適用除外業種も申請対象に追加
- 業務研修、人材確保等のための費用等、助成対象となる取組を追加

課題別にみる助成金の活用事例

企業の課題

業務上の無駄な作業を見直したい！

始業・終業時刻を手書きで記録しているが、管理上のミスが多い！

新たに機械・設備を導入して、生産性を向上させたい！

助成金による取組

外部の専門家によるコンサルティングを実施

労務管理用機器や、ソフトウェアを導入

労働能率を増進するために設備・機器等を導入

改善の結果



専門家のアドバイスで業務内容を抜本的に見直すことができ、効率的な業務体制等の構築につながった。それにより、時間外労働の縮減ができた



記録方法を台帳からICカードに切り替えたことで、始業・終業時刻を正確に管理できるようになり、業務量の平準化につながった。その結果、時間外労働の縮減もできた



新たな機器・設備を導入して使用できるようになったところ、実際に労働能率が増進し、時間当たりの生産性が向上した。それに伴い、時間外労働も減らすことができた

生産性の向上を図ることにより、時間外労働の縮減が可能に!!

助成内容について詳しくは、裏面をご参照ください。

また、ご不明な点やご質問がございましたら、事業場の所在地を管轄する
都道府県労働局 雇用環境・均等部 または 雇用環境・均等室 におたずねください。

労働局の所在地一覧は、厚生労働省HPに掲載しています。
<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>

時間外労働等改善助成金

検索

「時間外労働等改善助成金」 (職場意識改善コース) のご案内

「ワーク・ライフ・バランス」実現のため、週労働時間60時間以上の雇用者の割合5%、年次有給休暇取得率70%の達成(平成32年目標)を目指しています。

このコースでは、生産性の向上などを図ることにより、所定外労働の削減や年次有給休暇の取得促進に取り組む中小企業事業主の皆さまを支援します。是非ご活用ください。

▶ 平成30年度から、以下のとおり助成内容を拡充しました

- 年次有給休暇を取得促進した場合、上限額を最大150万円までに引上げ
- 一定の要件の元で、助成率を 3/4 から 4/5 に上乘せ
- 業務研修、人材確保等のための費用等、助成対象となる取組を追加

課題別にみる助成金の活用事例

企業の課題

労働時間を削減するために、業務上の無駄な作業を見直したい!

始業・終業時刻を手書きで記録しているが、管理上のミスが多い!

新たに機械・設備を導入して、生産性を向上させたい!

助成金による取組

外部の専門家によるコンサルティングを実施

労務管理用機器や、ソフトウェアを導入

労働能率を増進するために設備・機器等を導入

改善の結果



専門家のアドバイスで業務内容を抜本的に見直すことができ、効率的な業務体制等の構築につながった。それにより、計画的な年次有給休暇の取得が可能となった



記録方法を台帳からICカードに切り替えたことで、始業・終業時刻を正確に管理できるようになり、業務量の平準化につながった。その結果、所定外労働の縮減もできた



新たな機器・設備を導入して使用できるようになったところ、実際に労働能率が増進し、時間当たりの生産性が向上した。それに伴い、時間外労働も減らすことができた

生産性の向上を図ることにより、ワーク・ライフ・バランスを推進!!

助成内容について詳しくは、裏面をご参照ください。

また、ご不明な点やご質問がございましたら、事業場の所在地を管轄する
都道府県労働局 雇用環境・均等部 または 雇用環境・均等室 におたずねください。

労働局の所在地一覧は、厚生労働省HPに掲載しています。
<http://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shozaiannai/roudoukyoku/>

時間外労働等改善助成金

検索

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同